

化学部及び毒性部では、これら農薬の登録申請に必要な各種受託試験を実施するかたわら、より精度の高い試験方法の検討、将来の安全性評価に必要と考えられる試験技術の検索を行っている。

農薬は国際的な商品であり、その安全性を評価した試験成績は世界の資産である。使用者にも、農産物の消費者にも安全で、かつ、環境保全となじむ優れた農薬の開発促進のため、残留農薬研究所は、鋭意、事業を展開している。

植 調 協 会 だ よ り

◎ 人 事 異 動

昭和64年 1月1日付

命	事務局長、兼技術部長	則武晃二
命	技術部技術第一課水稻係長	高橋宏和
命	研究所業務科業務係長	滝川 通

免	事務局長兼務	中山兼徳
任	北陸支部長	高橋耕二
委嘱	技術顧問	中山治彦

昭和63年12月31日付

免	北陸支部長兼務	國武正彦
退職	技術顧問	中澤秋雄
退職	技術顧問	大泉久一
退職	技術顧問	西浦昌男

「幹 部 職 員 募 集」

当協会は除草剤、植物生長調節剤の開発利用の推進および研究を行っており、広く人材を求めます。

- ☐ 資 格：大学卒以上、40歳位まで
- ☐ 勤務地：当協会事務局（東京都台東区台東）、もしくは当協会研究所（茨城県牛久市）
- ☐ 待 遇：当協会給与規定により優遇、昇

給年1回、賞与年2回、社会保健完備、交通費全給、住宅手当／退職金制度／年金制度有

- ☐ 応 募：履歴書、写真及び業務経歴書を郵送下さい。

詳細を知りたい方は事務局の則武もしくは中村にご連絡下さい（応募の秘密厳守）。

（財）日本植物調節剤研究協会

〒110 東京都台東区台東1-26-6

電話 03-832-4188

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
電話 東京(03)832-4188(代)

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 吉沢長人
発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

平成元年1月発行

植調第22巻第10号

定価400円（送料170円）

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03)833-1821番(代)